
マードーミステリーとコラボ
広島県竹原市にて『バイ・タケハラ～幽能探偵事件簿～』が開催
～ミステリー体験を通して町の歴史に触れる～



株式会社GATARI（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：竹下俊一、以下「GATARI」）は、広島県竹原市と連携して「たけはら町並み保存地区」にてイマーシブガイド®「[音で竹原の歴史を感じる 旧松阪家住宅・酒蔵交流館めぐり](#)」を開催中です。今回、新たにイマーシブガイド®と株式会社Sallyが企画する偉人登場型周遊マードーミステリー『バイ・タケハラ～幽能探偵事件簿～』がコラボレーションした『バイ・タケハラ～幽能探偵事件簿～』の現地販売が2月24日から開始します。

『バイ・タケハラ～幽能探偵事件簿～』は、広島県竹原市の観光スポットを巡りながら体験する偉人登場型周遊マードーミステリーです。体験者は町を巡りながら、神隠しにあった仲間を探すストーリーを楽しめます。

本イベントは、GATARIが2024年12月から提供しているイマーシブガイド®「音で竹原の歴史を感じる 旧松阪家住宅・酒蔵交流館めぐり」とコラボレーションしており、旧松阪家住宅において、ミステリー解決にむけて音声で誘導されながら、施設の歴史や意匠について知ることができます。イマーシブガイド®同様にGATARIが開発・運営するMixed Realityプラットフォーム「Auris」を『バイ・タケハラ～幽能探偵事件簿～』でも活用しており、施設が持つ歴史やコンテキストが紡ぎ出す物語のなかを、まるでユーザーが歩いて入り込んでいくような没入体験を作り出しています。

今後も、GATARIはイマーシブガイド®やAurisの導入を通し、文化財の持つ魅力を次世代へ発信する活動に貢献してまいります。

【概要】

期間：2025年2月24日～ 終了日未定

プレイ人数：2人

プレイ料金：旧松阪家住宅 イマーシブガイド体験付き 4,500円 /人

旧笠井邸ルート 3,000円 /人

所要時間：4～5時間程度・日帰り可能

販売場所：道の駅たけはら(9:00-17:00・定休日 第3水曜日/3月のみ第4水曜日)

コワーキングスペース「SOLFIL」(竹原商工会議所会ビル1F)

(9:00-18:00・不定休)

体験エリア：たけはら町並み保存地区周辺(広島県竹原市本町)

物語のスタート地点：道の駅たけはら

持ち物：スマートフォン・モバイルバッテリー等

詳しくは、下記をご覧ください。

uzu-app.com/ja/articles/baitakehara-release

※ Mixed Reality (MR、複合現実)：リアル空間とデジタル空間がシームレスに融合し(ミックスされ)、リアルなモノとバーチャルな情報を等価に表示・操作することができる状態のこと

■イマーシブガイド



イマーシブガイドは、文化財施設の保存と活用の両立を実現する観光DXソリューションです。城郭や神社仏閣、邸宅といった文化財施設を舞台に、施設の情報だけでなく情緒まで伝えるような記憶に残るロケーションベースエンターテインメント体験をコンテンツの企画から実装までワンストップで提供します。

このソリューションには、GATARIが開発・運営するMixed Realityプラットフォーム「Auris」を活用しています。

<https://page.gatari.co.jp/immersive-guide-01>

■株式会社GATARI

GATARI Inc.

株式会社GATARIは新しいエンターテインメントを切り口に、デジタルとリアルの融け合う未来のインフラづくりを目指すMixed Realityスタートアップです。「人とインターネットの融け合う世界を創る」というビジョンを掲げ、東京大学を拠点とした日本最大のVR学生団体UT-virtual (https://utvirtual.tech) 創設者である代表の竹下によって2016年に設立されました。テクノロジーに深い人間理解を組み合わせ、“見え方を変える”というアプローチによって現実をより良い場所にすることを目指し続けています。

社名：株式会社GATARI

住所：東京都千代田区神田松永町16ダイキビル4F

代表：竹下 俊一

設立：2016年4月

事業内容：Mixed Realityプラットフォーム「Auris(オーリス)」の開発、MRコンテンツの制作ほか

URL：<https://gatari.co.jp>

■お問い合わせ

GATARI 広報担当（磯野、森脇） MAIL：contact@gatari.co.jp

フォーム：https://share.hsforms.com/1M_1QE8HORJiJ2Q0kkhSGjAbwv75